

【年間テーマ 抑制の現状と対応】

平成 27 年 8 月 11 日提出

日付	平成 27 年 8 月 8 日 (土)			
場所	博多セントラーザ		記録者名： 江濱	
出席者 (敬称略)	水城病院 山内 美保	泰平病院 永吉 博恵	新古塚病院 冨入 貴裕	若杉病院 横瀬 侑子
	広橋病院 江濱 有子	丸山病院 北村 恵美子	古森病院 稲村 弘子	東福岡和人会病院 荒木 隼子
	津屋崎中央病院 大森 裕樹			
テーマ	抑制の種類とその抑制への対応			
結論	<ul style="list-style-type: none"> 抑制の種類（ミトン、センサーマット、Y字ベルト等）どの病院もあまり変わりはないが、使用方法・使用時間に違いがある。 その抑制の代替策を意見交換。 週単位、月単位での病棟会にてスタッフ間情報共有の重要性。 			
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> 今回持ち寄った代替対策など各自病院へ持ち帰り試せる所は試し次回結果報告を行う。 次回までに、「気分にムラのある患者様への対応・対策」を持ち寄る事。 			
備考	司会：稲村 弘子 書記：江濱 有子			
次回討論項目	「気分にムラのある患者様への対応」			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@fukuokakenryo.jp

(FAX.092-691-3961)